



# 2015年度 第2四半期 決算説明会資料

2015年11月10日(火)

船井電機株式会社

証券コード 6839

## 決算概要(連結)

1. 第2四半期(15年7月-9月)決算概要
2. 第2四半期累計(15年4月-9月)決算概要
3. 第2四半期累計(15年4月-9月)経常利益・四半期純利益
4. 機器別売上高
5. DVD関連機器の売上高
6. テレビ関連機器の売上高
7. 仕向地別売上高
8. 営業利益増減要因
9. 財務の状況
10. 棚卸資産
11. 設備投資額・減価償却費・研究開発費
12. 業績予想の修正
13. 機器別売上高予想
14. 仕向地別売上高予想

# 1. 第2四半期(15年7月-9月)決算概要



(単位:億円)

	2014年度 2Q実績	2015年度 2Q実績	前年同期比 ( )は増減率
売上高	728	491	△237 (△32.5%)
営業利益 (営業利益率)	34 (4.7%)	△11 (△2.3%)	△45
経常利益 (経常利益率)	52 (7.2%)	△30 (△6.1%)	△82
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (四半期純利益率)	49 (6.8%)	△36 (△7.5%)	△85
期中平均レート (対米国ドル)	105. <sup>34</sup> 円	121. <sup>72</sup> 円	

月末レート	14年6月	14年9月	15年6月	15年9月
(対米国ドル)	101. <sup>36</sup> 円	109. <sup>45</sup> 円	122. <sup>45</sup> 円	119. <sup>96</sup> 円

## 2. 第2四半期累計(15年4月-9月)決算概要



(単位:億円)

	2014年度 2Q累計実績	2015年度 2Q累計計画	2015年度 2Q累計実績	前年同期比 ( )は増減率	計画比 ( )は達成率
売上高	1,158	911	868	△290 (△25.0%)	△43 (95.3%)
営業利益 (営業利益率)	13 (1.2%)	△14 (△1.5%)	△54 (△6.3%)	△67	△40
経常利益 (経常利益率)	27 (2.4%)	△18 (△2.0%)	△67 (△7.8%)	△94	△49
親会社株主に 帰属する四 半期純利益 (四半期純利益率)	26 (2.3%)	△21 (△2.3%)	△76 (△8.8%)	△102	△55

期中平均レート (対米国ドル)	103. <sup>61</sup> 円	118. <sup>00</sup> 円	121. <sup>72</sup> 円
--------------------	----------------------	----------------------	----------------------

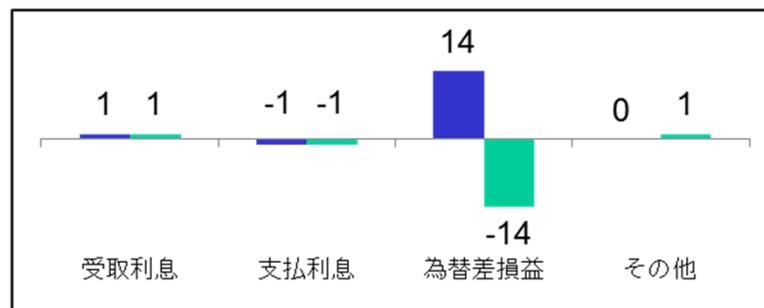
月末レート (対米国ドル)	14年3月 102. <sup>92</sup> 円	14年9月 109. <sup>45</sup> 円	15年3月 120. <sup>17</sup> 円	15年9月 119. <sup>96</sup> 円
------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------

### 3. 第2四半期累計(15年4月-9月) 経常利益・四半期純利益

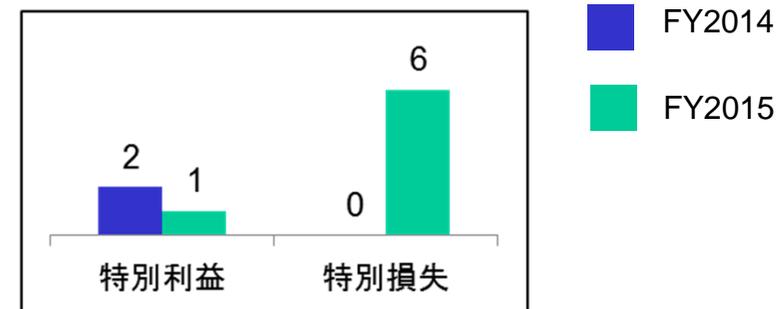
(単位:億円)

	2014年度 2Q累計実績	2015年度 2Q累計実績	前年同期比
営業外収益 営業外費用	18 4	(※1) { 3 16	△15 +12
経常利益	27	△67	△94
特別利益 特別損失	2 0	(※2) { 1 6	△1 +6
税引前純利益	29	△72	△101
法人税等	3	4	+1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	26	△76	△102

(※1 営業外収益/営業外費用内訳)

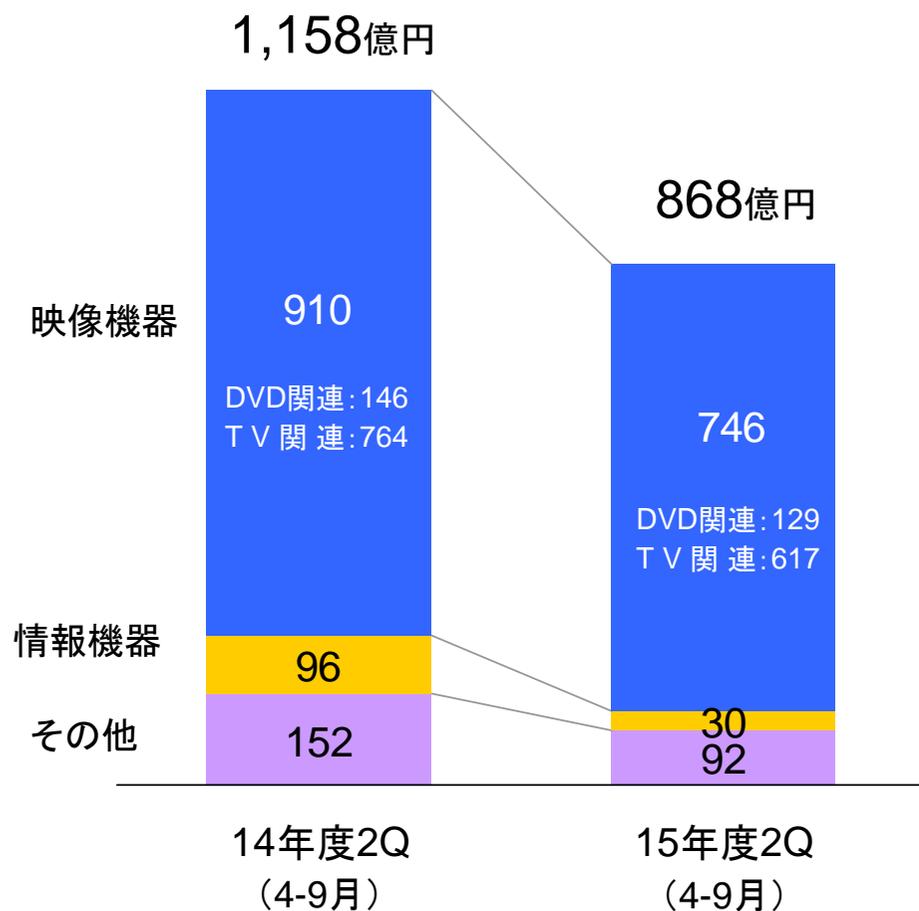


(※2 特別利益/損失内訳)



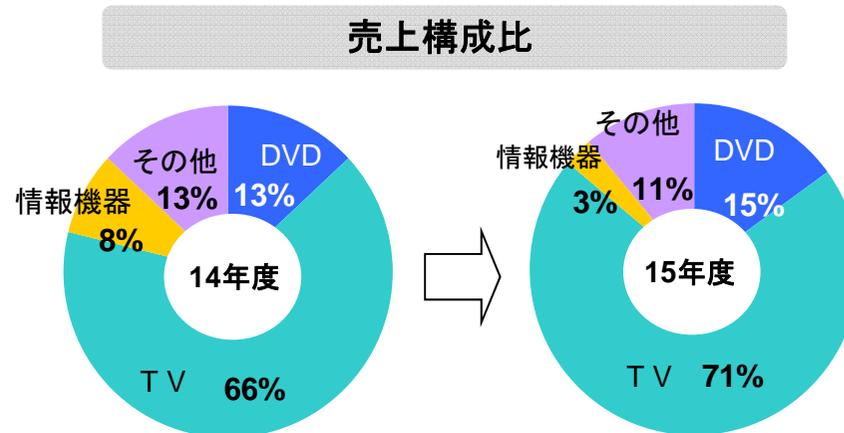
# 4. 機器別売上高

- 映像機器：前期、液晶TVの年末商戦向け出荷が上期に集中したため減収
- 情報機器：レーザープリンター減収。
- その他機器：受信用関連電子機器及びオーディオアクセサリが減収。



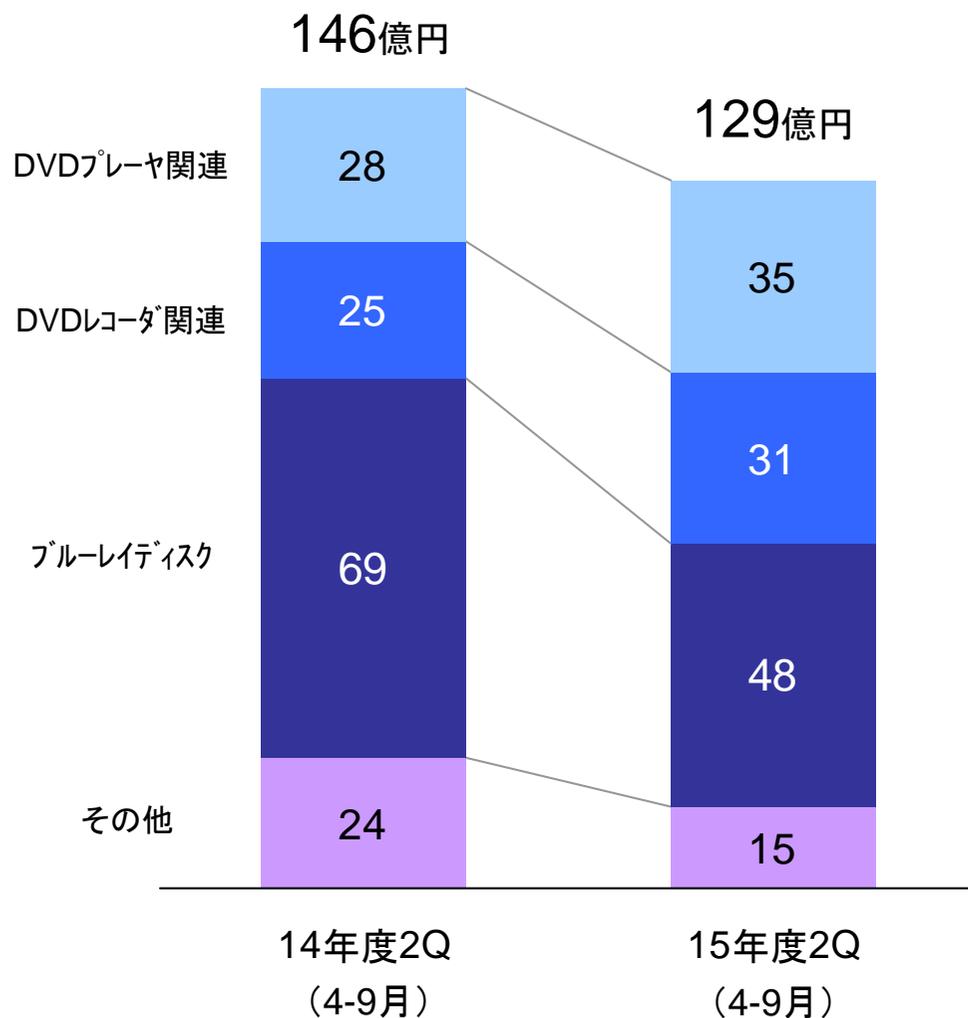
前年同期比 ( )は増減率

映像機器	: Δ 164億円 (Δ 18.0%)
DVD関連	: Δ 17億円 (Δ 11.6%)
TV関連	: Δ 147億円 (Δ 19.2%)
情報機器	: Δ 66億円 (Δ 68.7%)
その他	: Δ 60億円 (Δ 38.9%)
合計	: Δ 290億円 (Δ 25.0%)



# 5. DVD関連機器の売上高

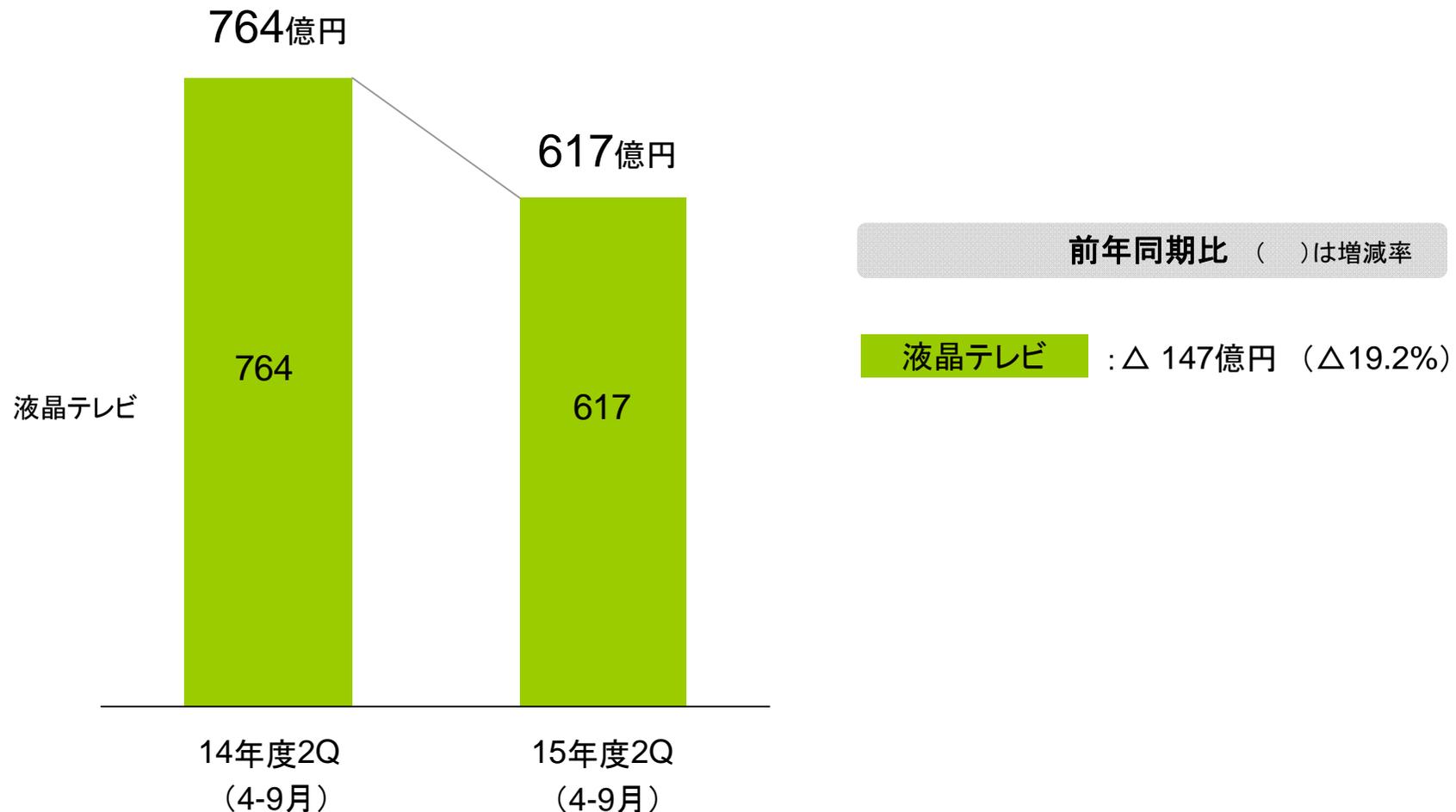
➤ DVD関連製品はVHS複合機が好調により増収。ブルーレイディスクは市場縮小により減収。



前年同期比 ( )は増減率	
DVDプレーヤ関連	: + 7億円 (+25.0%)
DVDレコーダ関連	: + 6億円 (+24.0%)
ブルーレイディスク	: Δ 21億円 (Δ30.4%)
その他	: Δ 9億円 (Δ37.5%)
<b>合計</b>	<b>: Δ 17億円 (Δ11.6%)</b>

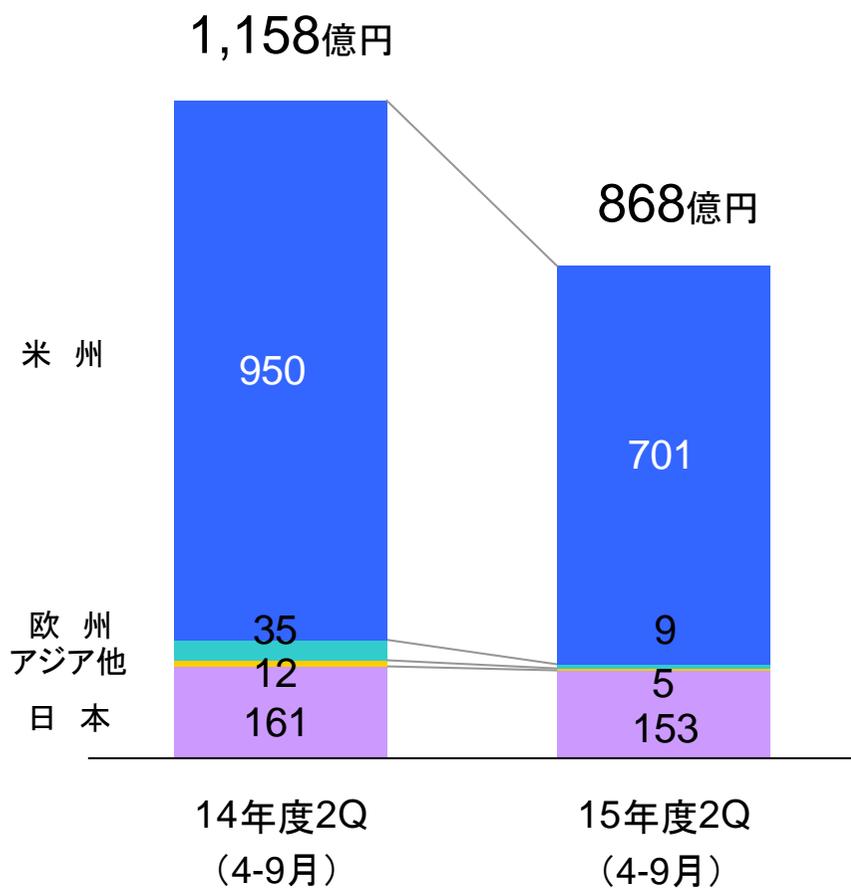
## 6. テレビ関連機器の売上高

- SANYOブランドは順調であったが、一部の販売チャンネルで価格競争激化による販売数減により全体としては売上減少。



# 7. 仕向地別売上高

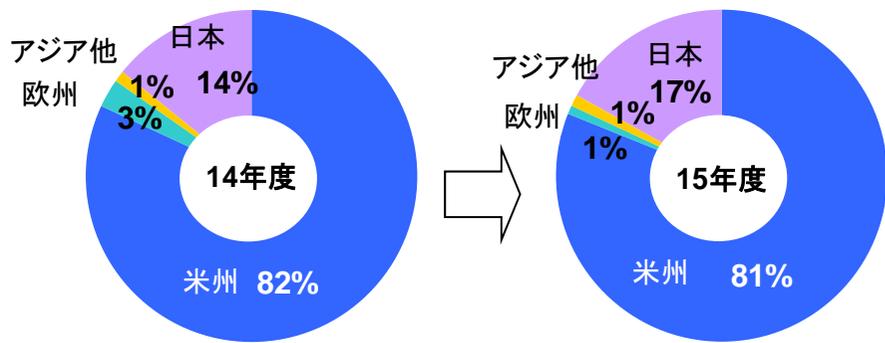
- 米州：DVD関連製品は増収、液晶テレビ、オーディオアクセサリ等が減収。
- 日本：液晶テレビは増収だが、BD関連製品が減収。



前年同期比 ( )は増減率

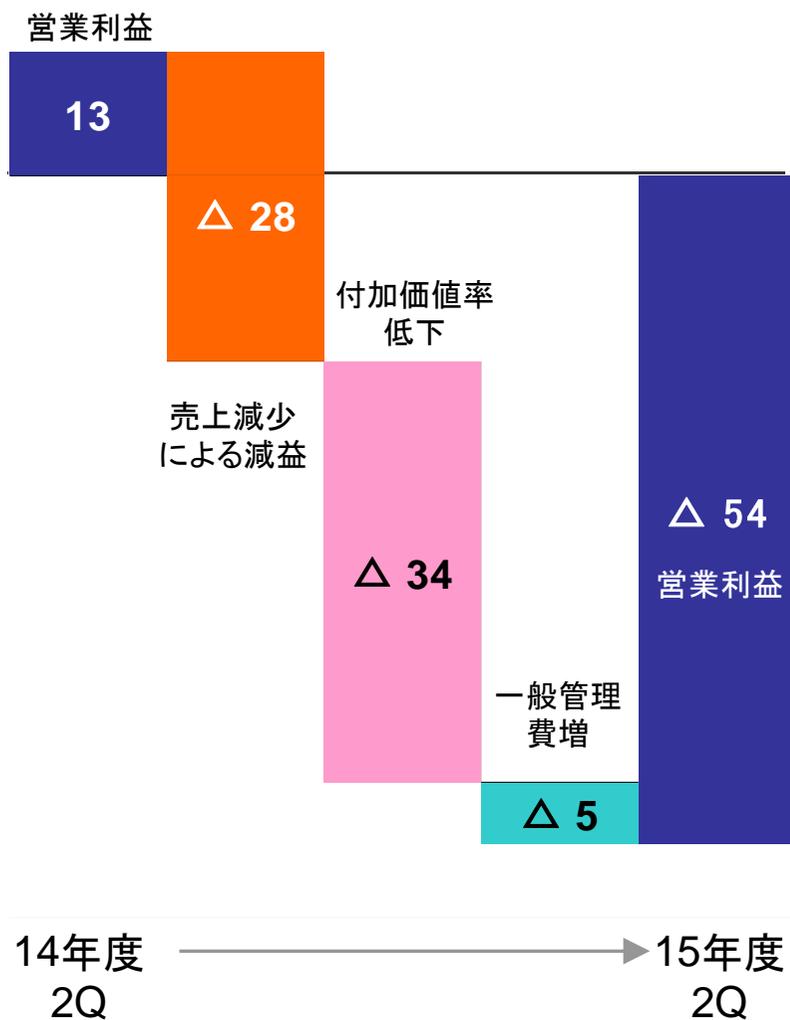
米州	: Δ 249億円 (Δ26.2%)
欧州	: Δ 26億円 (Δ73.5%)
アジア他	: Δ 7億円 (Δ55.2%)
日本	: Δ 8億円 (Δ4.6%)
<b>合計</b>	<b>: Δ 290億円 (Δ25.0%)</b>

売上構成比



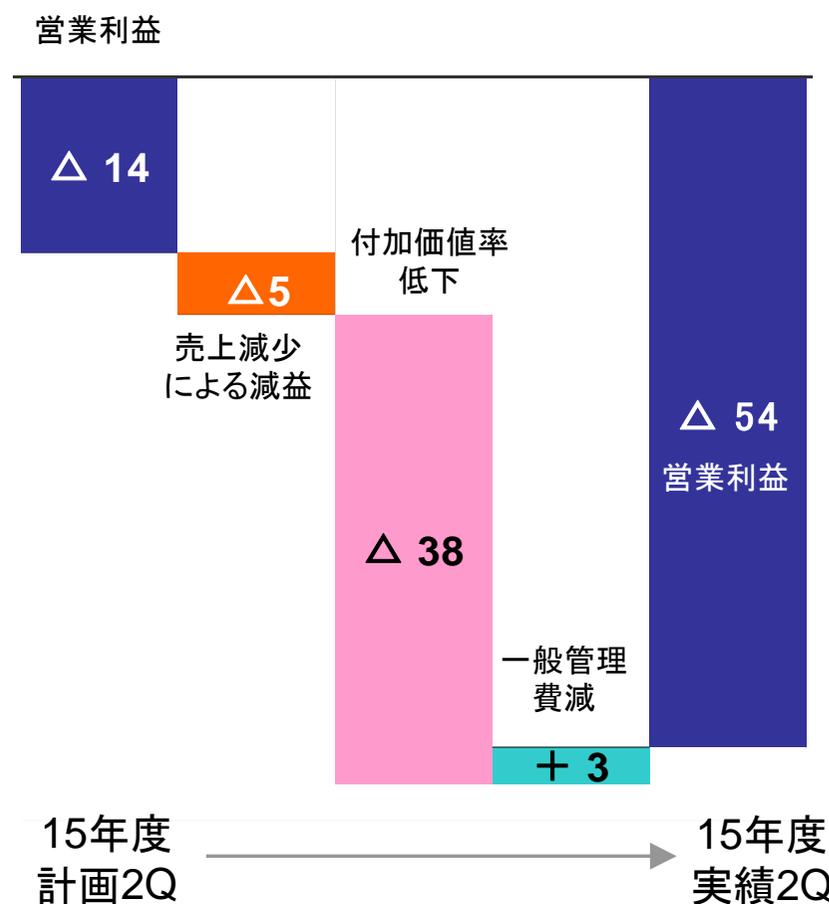
# 8. 営業利益増減要因

## 《前年同期比》

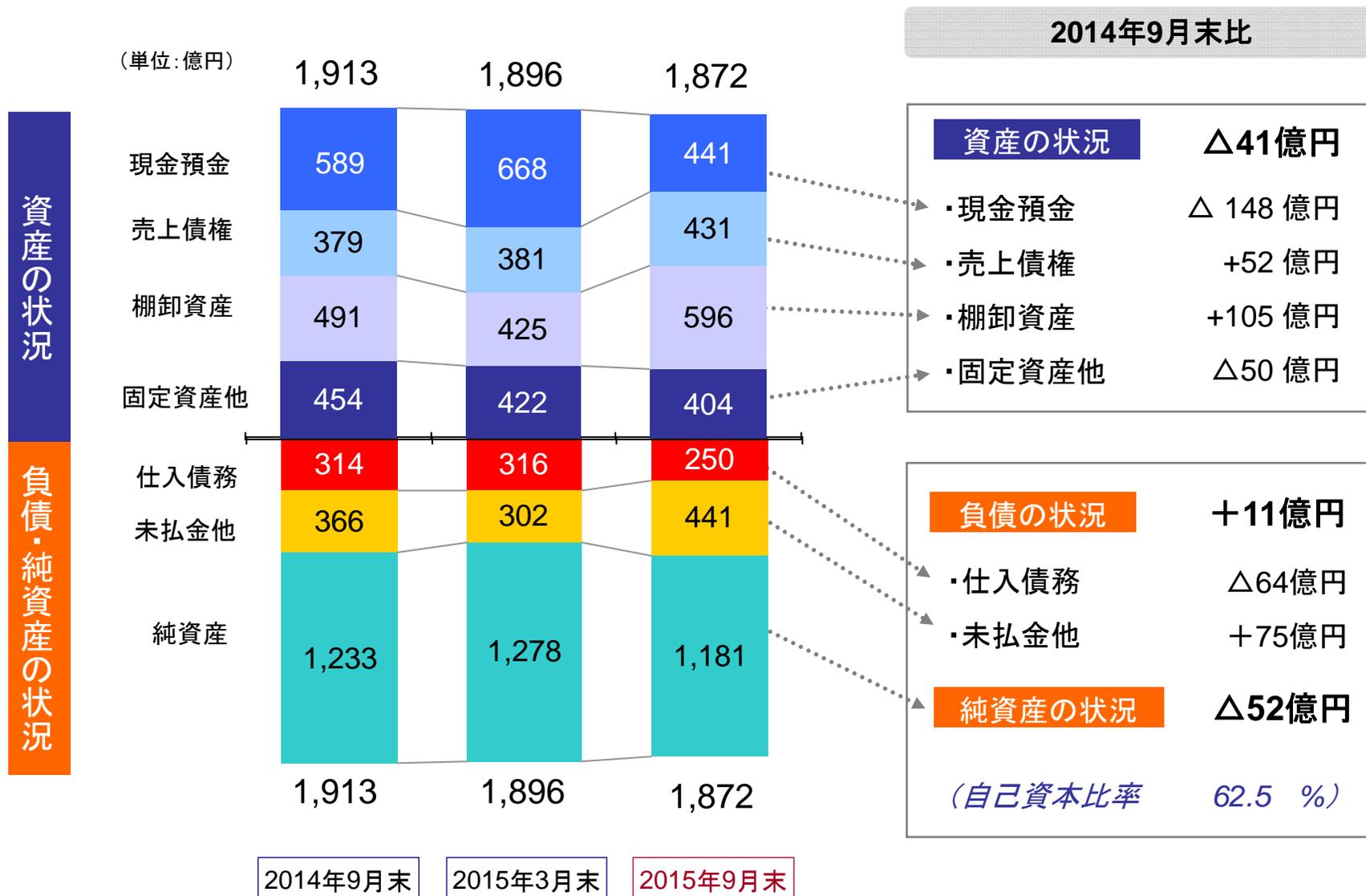


## 《計画比》

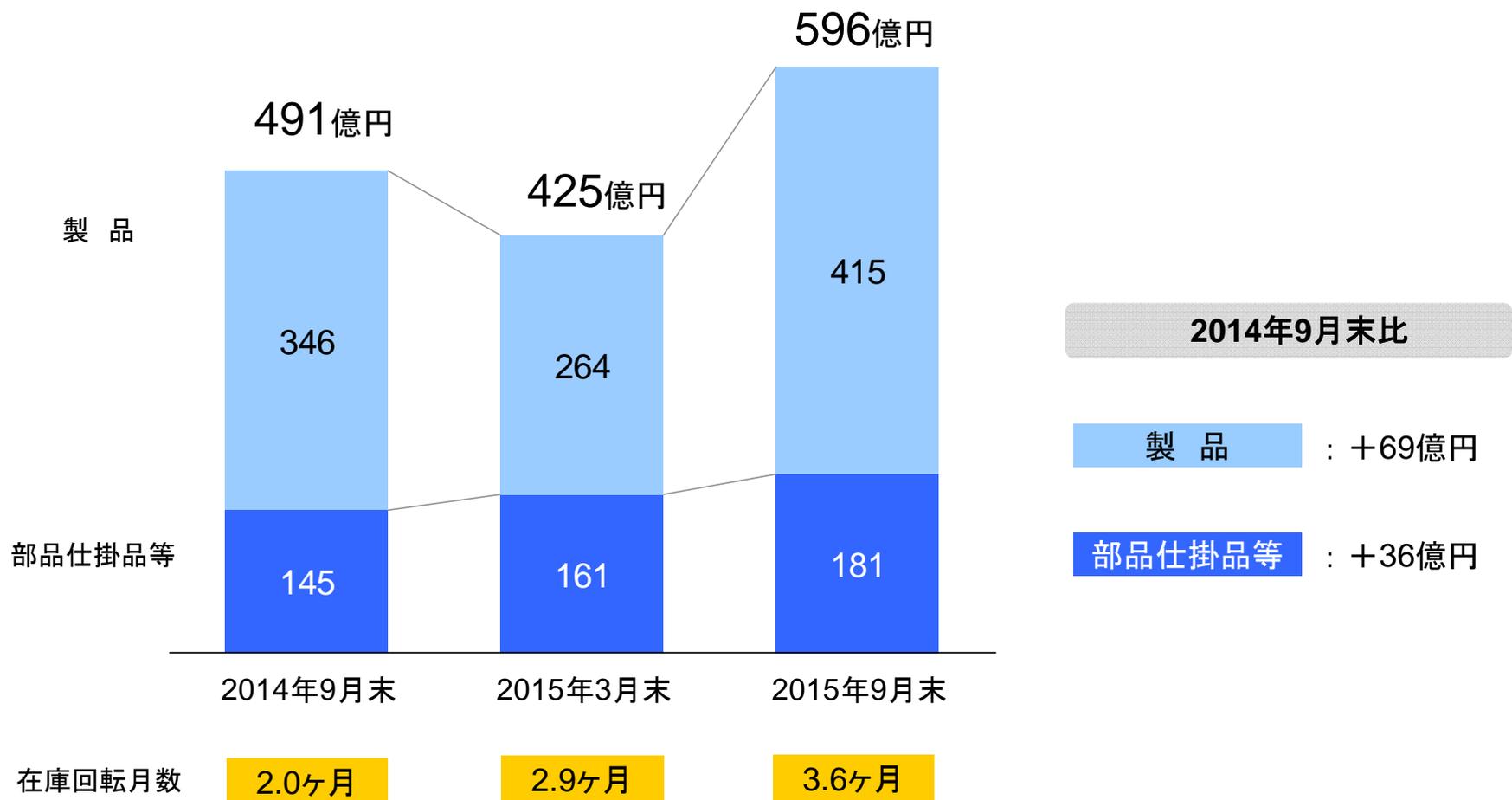
\* 付加価値 = 売上 - (売上原価 + 販売費)



# 9. 財務の状況



# 10. 棚卸資産



# 11. 設備投資額・減価償却費・研究開発費

第2四半期累計

通 期

設備投資額

減価償却費

研究開発費

設備投資額

減価償却費

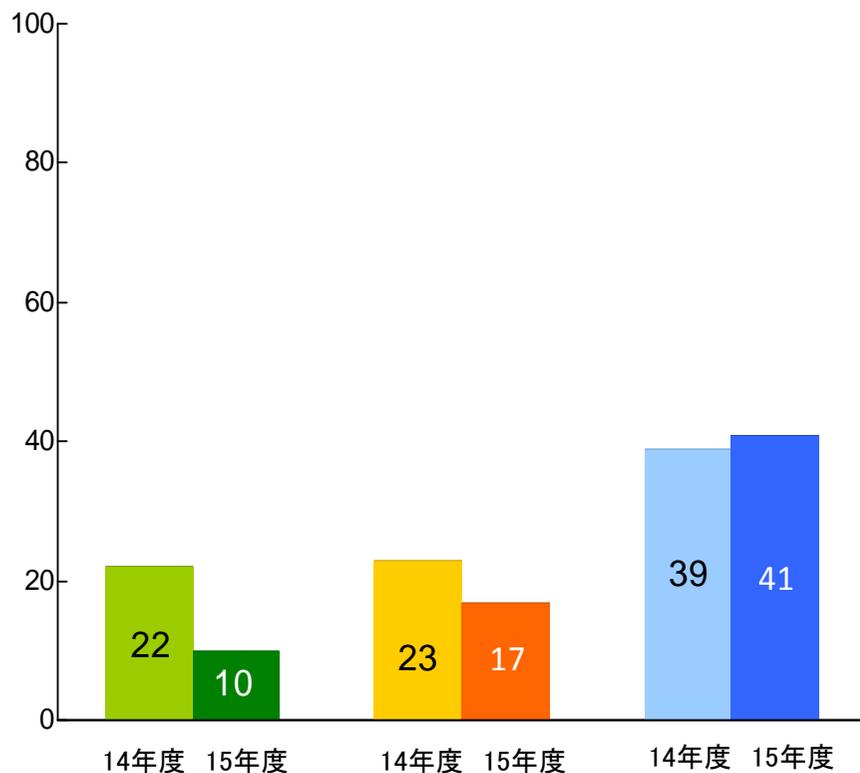
研究開発費

前年同期比  
△12億円

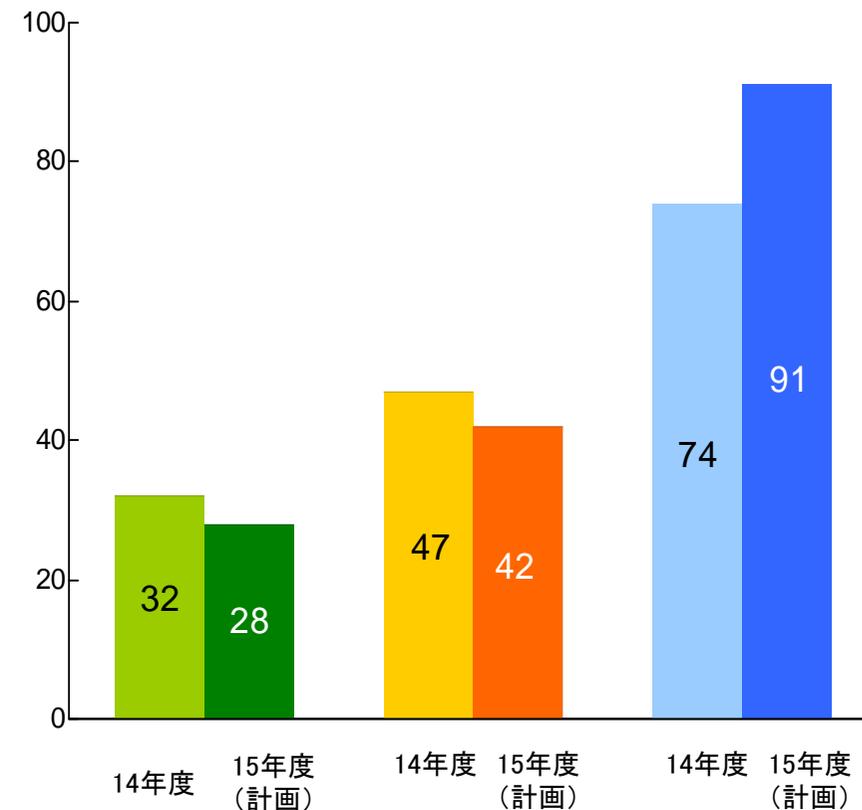
前年同期比  
△6億円

前年同期比  
+2億円

(億円)



(億円)



## 12. 業績予想の修正

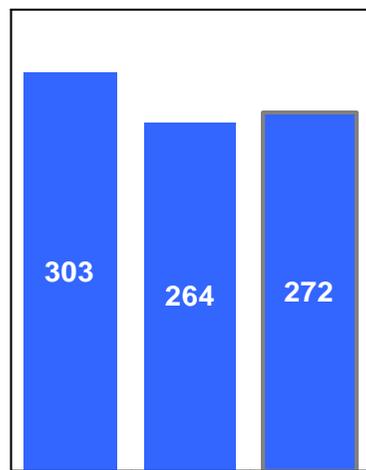
(単位:億円)

	2014年度 実績	2015年度 前回予想	2015年度 今回予想	前期比 ( )は増減率	前回予想比 ( )は達成率
売上高	2,170	2,200	1,879	△291 (△13.4%)	△321 (85.4%)
営業利益 (営業利益率)	5 (0.3%)	16 (0.7%)	△60 (△3.2%)	△65	△76
経常利益 (経常利益率)	19 (0.9%)	12 (0.5%)	△75 (△4.0%)	△94	△87
親会社株主に 帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	13 (0.6%)	4 (0.2%)	△95 (△5.1%)	△108	△99
期中平均レート (対米国ドル)	110. <sup>62</sup> 円	118. <sup>00</sup> 円	119. <sup>86</sup> 円		

# 13. 機器別売上高予想

(単位: 億円)

### DVD関連機器

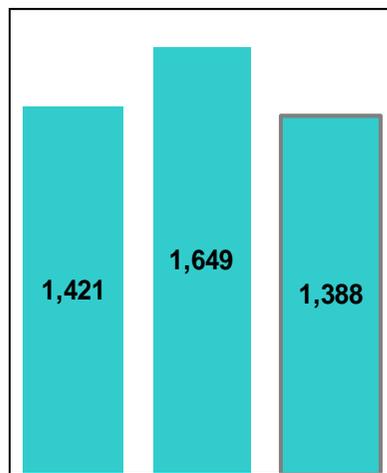


【前回予想比】  
+2.9%

【増収要因】  
・DVD販売好調

2014年度 2015年度 2015年度  
(前回予想) (今回予想)

### テレビ関連機器

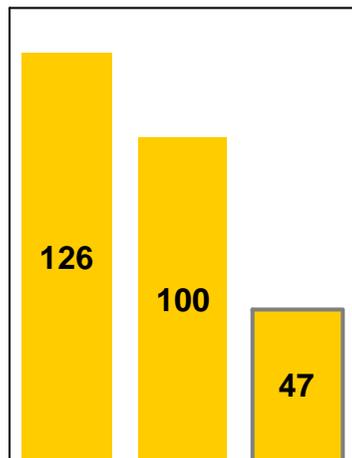


【前回予想比】  
△15.8%

【減収要因】  
・シェア競争激化

2014年度 2015年度 2015年度  
(前回予想) (今回予想)

### 情報機器

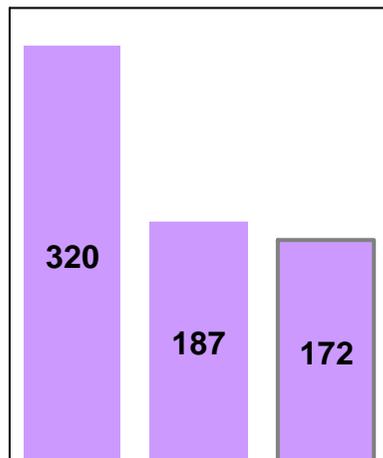


【前回予想比】  
△53.0%

【減収要因】  
・プリンター本体  
販売苦戦

2014年度 2015年度 2015年度  
(前回予想) (今回予想)

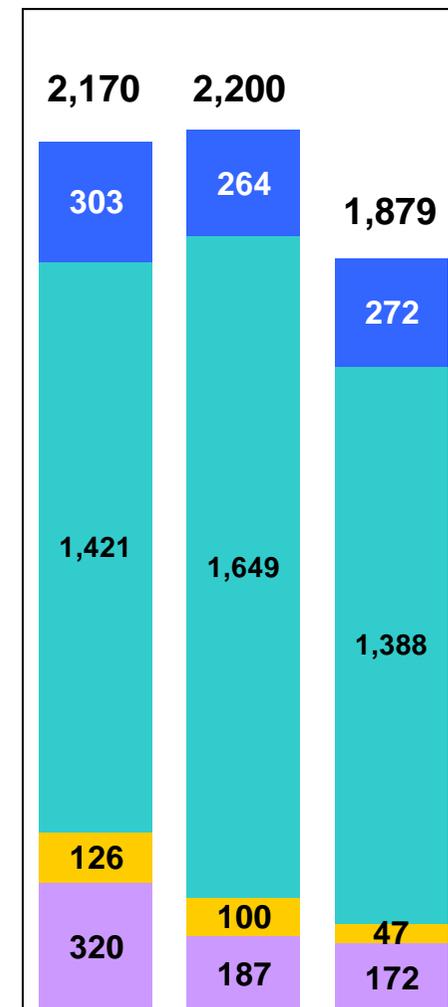
### その他



【前回予想比】  
△8.0%

【減収要因】  
・アンテナ

2014年度 2015年度 2015年度  
(前回予想) (今回予想)

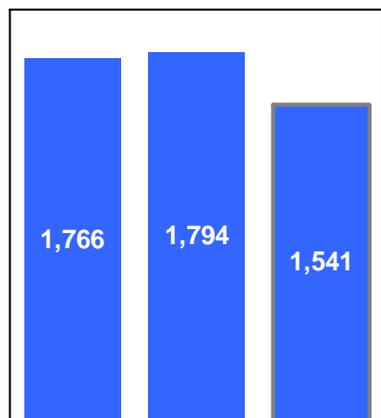


2014年度 2015年度 2015年度  
(前回予想) (今回予想)

# 14. 仕向地別売上高予想

(単位: 億円)

## 米州

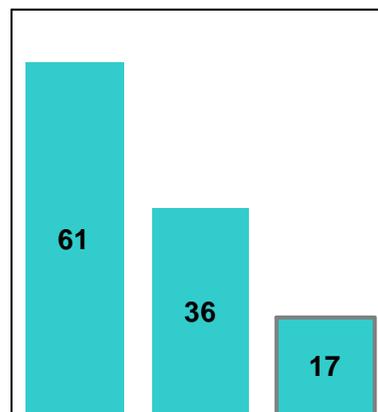


【前回予想比】  
△14.1%

【減収要因】  
・液晶TV競争激化

2014年度 2015年度 2015年度  
(前回予想) (今回予想)

## 欧州

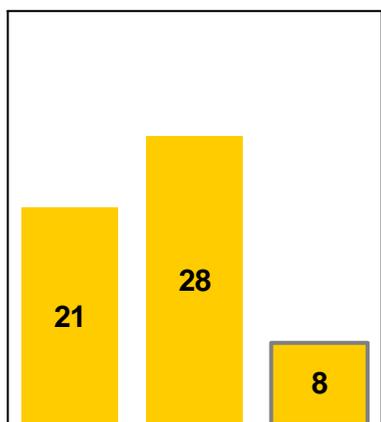


【前回予想比】  
△52.4%

【減収要因】  
・液晶TV販売減

2014年度 2015年度 2015年度  
(前回予想) (今回予想)

## アジア他

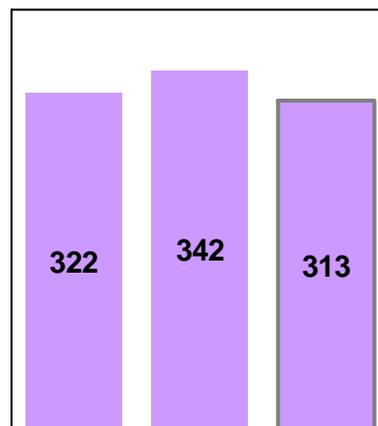


【前回予想比】  
△70.5%

【減収要因】  
・液晶TV、プリンター  
販売減

2014年度 2015年度 2015年度  
(前回予想) (今回予想)

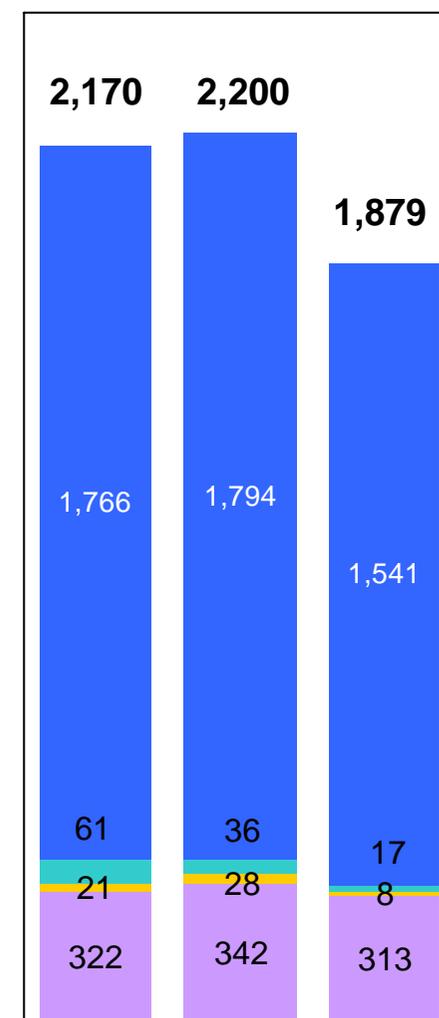
## 日本



【前回予想比】  
△8.5%

【減収要因】  
・アンテナ

2014年度 2015年度 2015年度  
(前回予想) (今回予想)



2014年度 2015年度 2015年度  
(前回予想) (今回予想)

## 補足資料

1. 四半期別決算概要
2. 機器別売上高の推移(四半期)
3. 仕向地別売上高の推移(四半期)

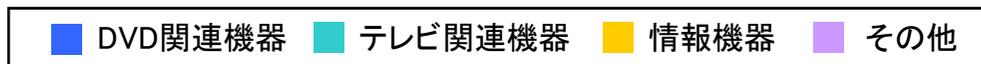
# 1. 四半期別決算概要



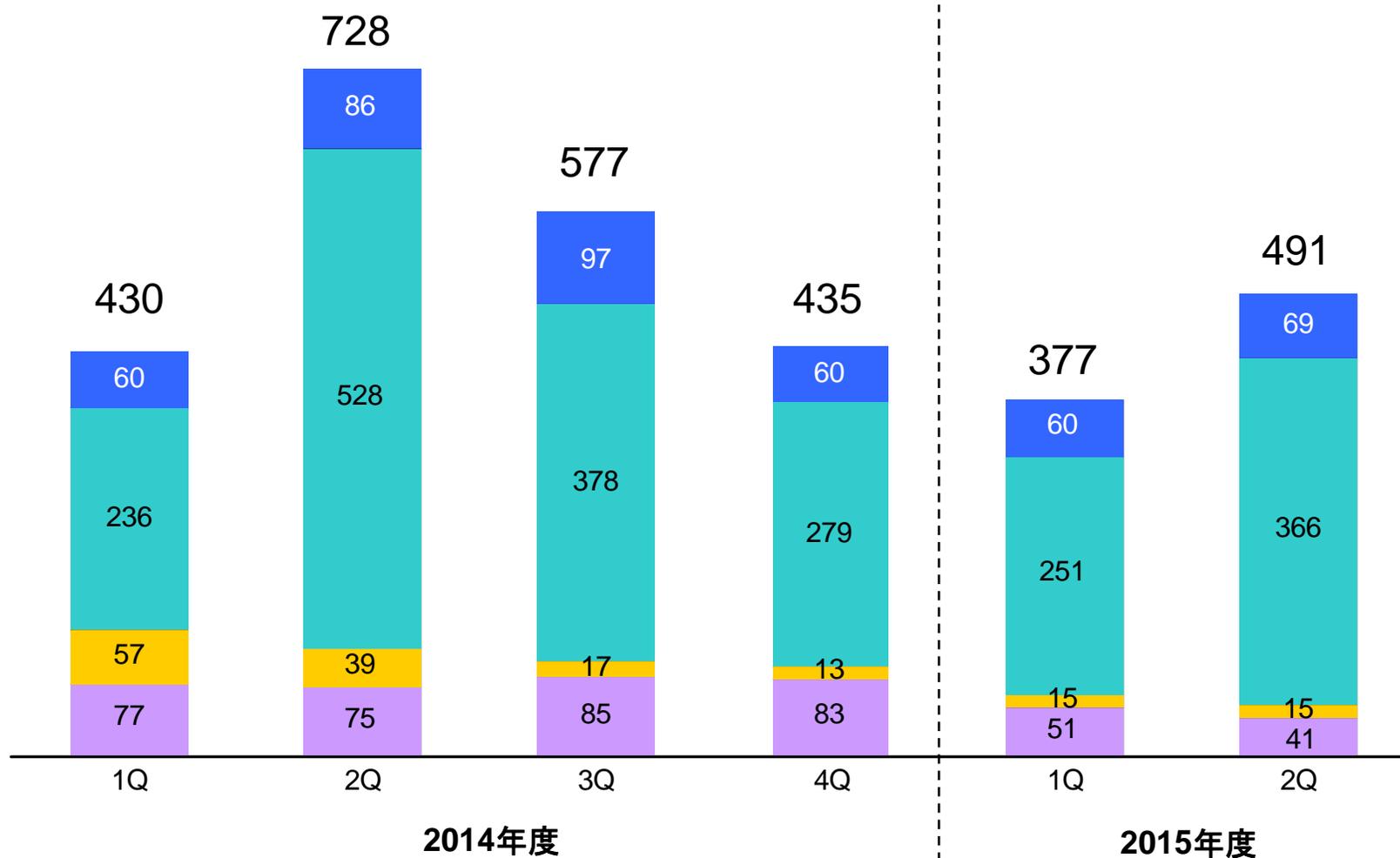
(単位:億円)

	2014年度				2015年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	430	728	577	435	377	491
営業利益 (営業利益率)	△21 (△4.9%)	34 (4.7%)	0 (0.1%)	△8 (△1.9%)	△43 (△11.4%)	△11 (△2.3%)
経常利益 (経常利益率)	△24 (△5.7%)	52 (7.1%)	15 (2.6%)	△23 (△5.5%)	△37 (△9.9%)	△30 (△6.1%)
親会社株主に 帰属する 四半期純利益 (四半期純利益率)	△23 (△5.4%)	49 (6.7%)	13 (2.3%)	△25 (△5.9%)	△40 (△10.7%)	△36 (△7.5%)
為替レート (円/米国ドル)	101.87	105.34	116.04	119.23	121.72	121.72

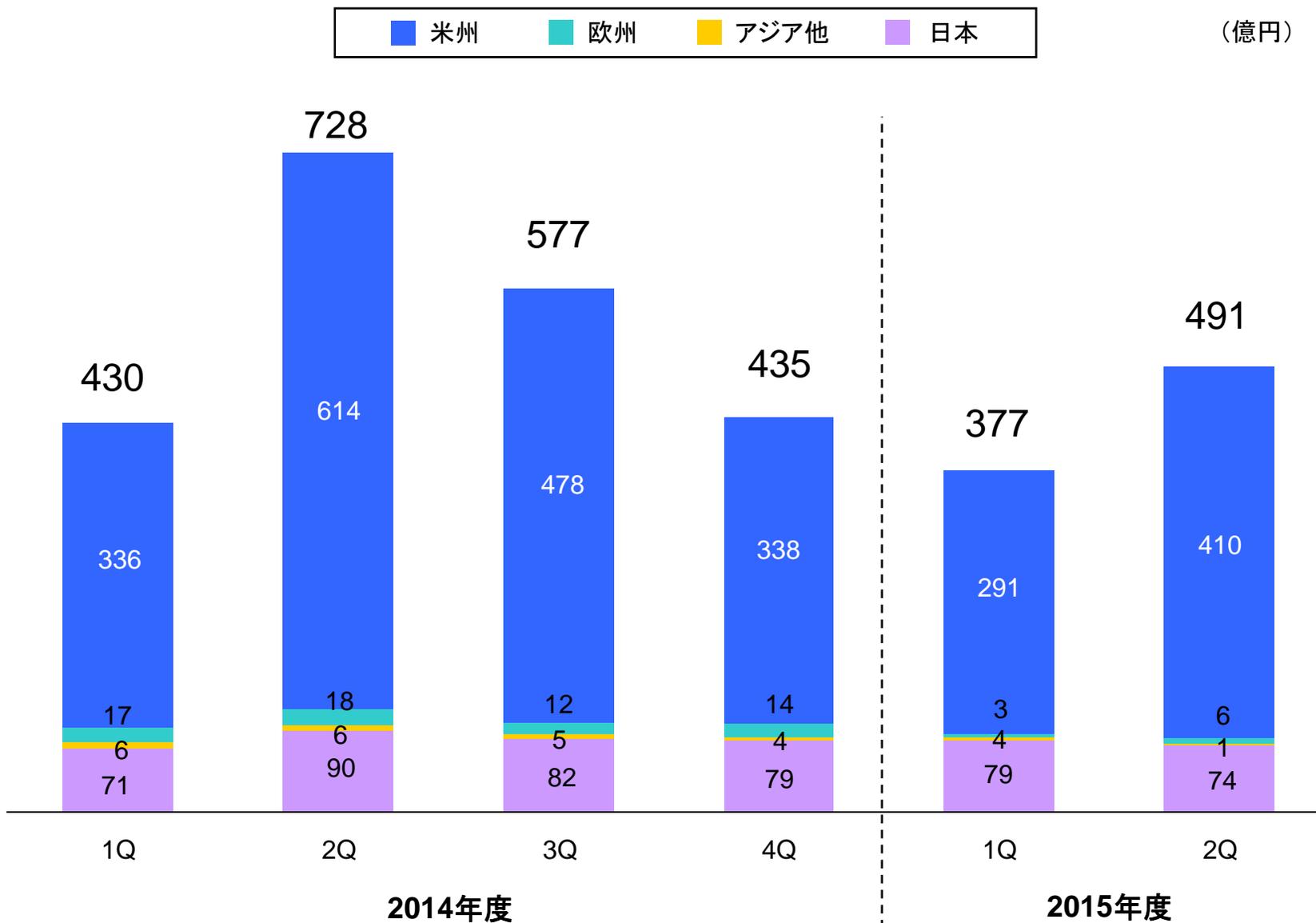
## 2. 機器別売上高の推移(四半期)



(億円)



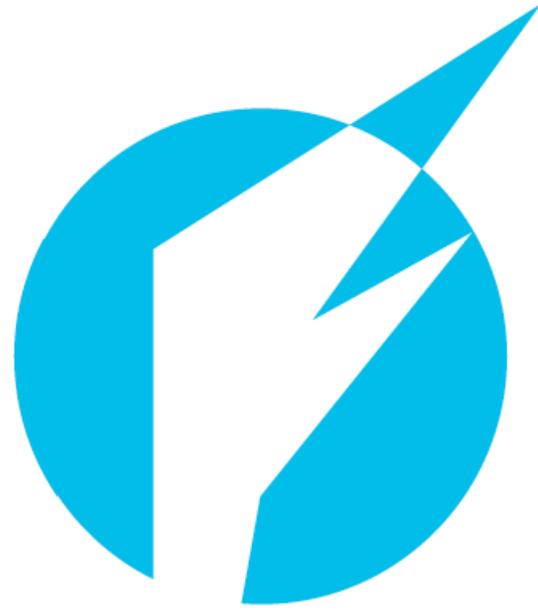
### 3. 仕向地別売上高の推移(四半期)



本資料には、歴史的事実ではない将来の業績に関する予想及び見通しについての記載が含まれています。

これらの記載は、映像機器及び情報機器をはじめとする当社及び当社グループ会社の事業に関連する業界動向、国内外の経済状況並びに為替レートの変動その他の業績に影響を与える可能性のある要因について、現時点で把握可能な情報をもとにした仮定及び見通しを前提としています。

したがって、実際の業績は、エレクトロニクス業界における競争状況、市場動向、為替動向、新製品の導入及びその成否、税制や諸制度に関する世界的な状況を含む多くの不確実な要因の影響を受け、本記載の予想及び見通しとは大きく異なる場合がありますのでご承知おきください。



**FUNAI**